

2025年度以降入学生用 再履修ガイド

(キャリアデザイン学部用)2026年度版

まずは、フローチャートで、該当するケースを確認しましょう。

英語フローチャート:

 英語1・2 - I / II : [P.2](#)

 英語3 : [P.3](#)

諸外国語フローチャート:

 ドイツ/フランス/スペイン語 1・2 - I / II : [P.12](#)

 朝鮮語1・2 - I / II : [P.14](#)

 中国語1・2 - I / II : [P.13](#)

 日本語1・2 I / II : [P.15](#)

 ロシア語1・2 - I / II : [P.30](#)

1. 必修英語(4群／外国語科目)の再履修について

まずはフローチャートでケースを確認しましょう。ケースを確認したら、詳細は、続くページで必ず確認しましょう。

1. 単位が修得できていない科目は何ですか。

1年次科目

英語1-I

英語1-II

英語2-I

英語2-II

2. あなたは何年生ですか。
※2026年4月1日時点

1年生

2～3年生

どちらか1つを選択

3. 再履修ケースを確認してください。

英語ケース① ⇒ [P. 4](#)へ

1年次クラス授業を履修します。
習熟度別クラス分けを行うため、3/16～3/31の期間に[ELCA 英語プレイスメントテスト](#)を受験してください。
★4/5にクラスを発表します。

英語ケース② ⇒ [P. 5](#)へ

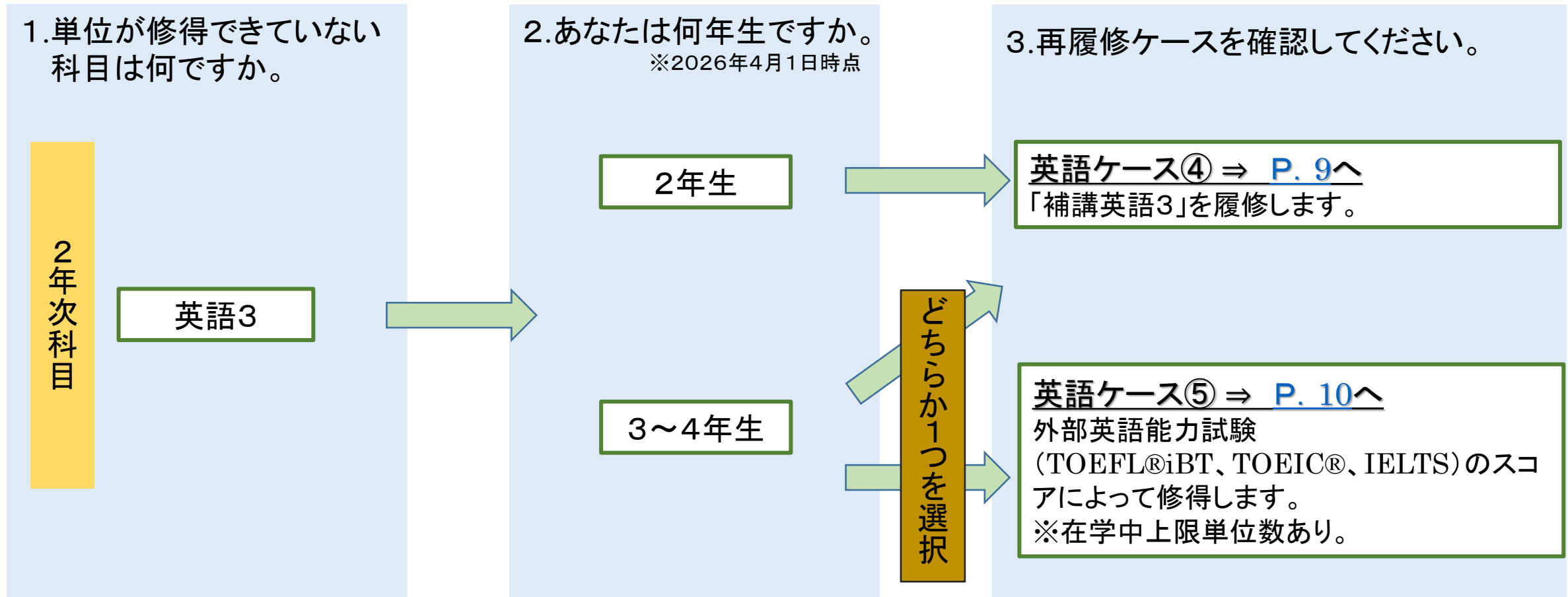
「補講英語1・2-I / II」を履修します。

英語ケース③ ⇒ [P. 7](#)へ

外部英語能力試験
(TOEFL®iBT、TOEIC®、IELTS)のスコアによって修得します。
※在学中上限単位数あり。

1. 必修英語(4群／外国語科目)の再履修について

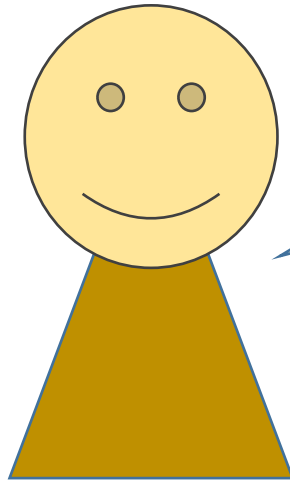
まずはフローチャートでケースを確認しましょう。ケースを確認したら、詳細は、続くページで必ず確認しましょう。



英語ケース①

- ・ 単位を修得していない科目と同名科目の、1年次クラス授業を履修します。

例

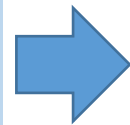


「英語1-Ⅱ」の単位を落としました。

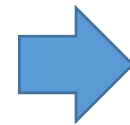


「英語1-Ⅱ」(同名科目)のクラス授業を履修しましょう。

履修クラスは、
ELCA英語プレイスメントテストの
結果で、習熟度別に編成されます
(受験期間3/16～3/31)。
受験しない場合、自動的に任意の
クラスに割り振られますので、必ず
受験してください。



編成結果は、
★4/5にHoppii、学習支援シ
ステム(WebClass)で受講クラス
が表示される形で発表されます。
確認し、授業に出席してください。

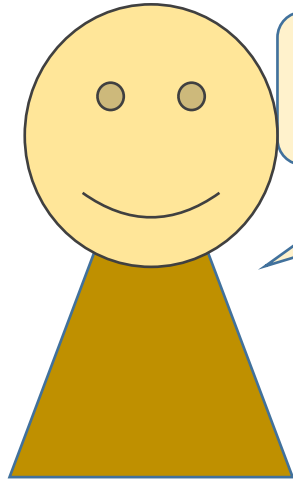


履修登録画面に、履修クラスが
正しく表示されていることを確認し、
履修登録を完了してください。

英語ケース②

- ・「補講英語1・2－Ⅰ／Ⅱ」を履修します。

- ・例



「英語1-Ⅱ」の単位を落としました。

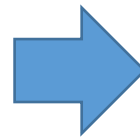


「補講英語1・2－Ⅱ」を履修します。

単位を取得したい科目と、履修すべき補講クラスの対応は、上記のとおりです。
履修登録を行う際の授業コードは、[WEB掲示板](#)で確認できます。

単位を修得したい科目	履修する補講授業名
英語1－Ⅰ（春学期）	補講英語1・2－Ⅰ（春学期）
英語1－Ⅱ（秋学期）	補講英語1・2－Ⅱ（秋学期）
英語2－Ⅰ（春学期）	補講英語1・2－Ⅰ（春学期）
英語2－Ⅱ（秋学期）	補講英語1・2－Ⅱ（秋学期）

履修すべき補講授業を確認します。



履修登録画面で、
自分で履修登録をしてください。

受講許可を得てください！

(1) 履修すべき補講授業を確認します。

まずは春学期初回授業前々日までに履修したい授業の仮登録をHoppiiで行ってください。

※秋学期授業も春学期に受講許可を得る必要がありますので、春学期初回授業前々日までに仮登録してください。



(2) 受講可否をHoppii、学習支援システム(WebClass)で教員より通知します。

受講可の場合



(3) そのまま授業に参加してください。

履修登録期間中に忘れずに自分で履修登録を行ってください。

※履修登録は自分の履修したい学期のみ行ってください。

※ ◆クラス授業以外で履修できる4群外国語補講科目の登録番号を確認し、登録番号を間違えないようにしてください。



受講不可の場合

(4) (1)に戻り、別クラスの仮登録を行ってください。
許可が得られた際は、(3)の通り対応してください。
不可の場合は[英語ケース③](#)で対応してください。

英語ケース③ 英語1・2- I / II (2～3年生)

外部英語能力試験(TOEFL®iBT、TOEIC®、IELTS)のスコアによって、単位を修得します。

※TOEFL iBT ® Home Edition、TOEFL®-ITP、TOEIC®-IPによるスコア認定はできません。

<注意事項>

- 「英語1・2- I / II」について、過年度にD・Eを取得した学生のみ、この方法を選択できます。
- 教員免許取得のために英語の単位を修得する場合はこの方法は適用できません。「補講英語1・2- I / II」を履修してください。
- スコアの有効期間は、2026年4月1日以降に実施されたもので、2027年1月26日までにスコアの証明書が提出できるものです。
- 英語必修科目の未修得単位を超えた認定はされません。
- この認定には履修登録が必要であり、評価は「RR」(認定)となります。申請方法の詳細は次ページを確認してください。
- 同じ科目について「補講英語」と「スコア認定」を併用することはできません。
- 在学中にスコア認定を行うことができるのは、4単位までです。
- 履修登録期間終了後、年度途中で「スコア認定」を登録したり、登録を取り消したりすることはできません。また、秋学期の履修登録変更期間においても、スコア認定にかかわる履修登録の追加・変更・削除はできません。
- 取得したスコアが、履修登録した科目数(単位数)のスコア基準よりも低い場合は、【外部英語能力試験スコア認定単位換算表】に表記されている科目数(単位数)だけ認定されます(認定する科目は大学が決定します)。認定されなかった分の科目は「D」評価として成績通知書に表記されます。
例) 2科目履修登録したが、1科目分のスコアしか取得できなかった。 → 1科目分のみ認定(RR)
- 修得したスコアが高くても、履修登録していない科目を認定することはできません。
例) 2科目履修登録したが3科目分のスコアを取得できた。 → 2科目分のみ認定(RR)
- スコアの証明書は本人写真が掲載されたもののみ認めます。本人写真の掲載されていない証明書は認めません。

英語ケース③ 英語1・2- I / II (2～3年生)

＜履修申請からスコア提出までの流れ＞

① 所属学部履修登録期間に、修得したい科目の授業コードで、履修登録してください。履修登録をしていない場合は、単位認定されません。

※「英語1・2- I / II」について、過年度にD・Eを取得していない学生は、履修登録ができません。

② 2027年1月26日までに、WEB掲示板に公開されているGoogleフォームからスコアの証明書(本人の顔写真記載)とともに申請を行ってください。

※Googleフォームで申請しない場合「E」評価となります。

また、申請してもスコアが達しない場合・スコアを添付していない場合は「D」評価となります。

【英語スコア認定：授業コード一覧】

スコア認定で 修得したい科目	履修登録確認通知書・ 成績通知書での表記	曜日・時限	授業コード	認定単位数
英語1－I	英語1－I (スコア認定)	集中・その他	R2925	1単位
英語1－II	英語1－II (スコア認定)	集中・その他	R2926	1単位
英語2－I	英語2－I (スコア認定)	集中・その他	R2927	1単位
英語2－II	英語2－II (スコア認定)	集中・その他	R2928	1単位
英語3	英語3(スコア認定)	集中・その他	R2929	1単位

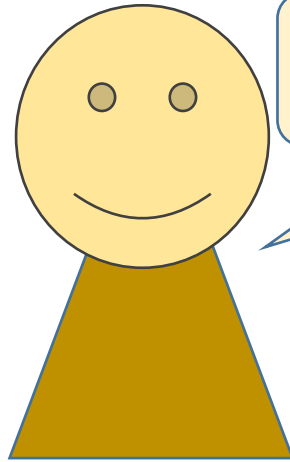
【外部英語能力試験 スコア認定単位換算表】

※換算表は今年度用です。次年度以降は変更になる場合があります。		認定科目数
Aスコア	TOEFL® iBT 88点以上, TOEIC® 800点以上, IELTS 6.5以上	4科目(4単位) まで認定
Bスコア	TOEFL® iBT 71点以上, TOEIC® 700点以上, IELTS 6.0以上	3科目(3単位) まで認定
Cスコア	TOEFL® iBT 57点以上, TOEIC® 600点以上, IELTS 5.5以上	2科目(2単位) まで認定
Dスコア	TOEFL® iBT 45点以上, TOEIC® 500点以上, IELTS 5.0以上	1科目(1単位) まで認定
Dスコア未満	TOEFL® iBT 44点以下, TOEIC® 499点以下, IELTS 4.5以下	認定不可

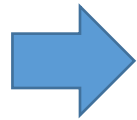
英語ケース④

- ・「補講英語3」を履修します。

- ・例



「英語3」の単位を落としました。



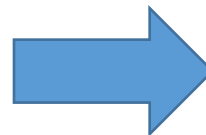
「補講英語3」を履修します。

指定された履修登録期間内に、自分で履修登録を行ってください。
履修登録を行う際の授業コードは、[WEB掲示板](#)で確認できます。

<注意事項>

- ・原則、前年度に履修した「英語3」と同様の開講期の授業を履修してください。
- ・「補講英語3」は同一年度内に2回以上履修することはできません。

履修すべき補講授業を確認します。



履修登録画面で、
自分で履修登録をしてください。

英語ケース⑤ 英語3(3～4年生)

外部英語能力試験(TOEFL®iBT、TOEIC®、IELTS)のスコアによって、単位を修得します。

※TOEFL iBT ® Home Edition、TOEFL®-ITP、TOEIC®-IPによるスコア認定はできません。

<注意事項>

- 教員免許取得のために英語の単位を修得する場合はこの方法は適用できません。「補講英語3」(英語ケース④)を履修してください。
- スコアの有効期間は、2026年4月1日以降に実施されたもので、2027年1月26日までにスコアの証明書が提出できるものです。
- 英語必修科目の未修得単位を超えた認定はされません。
- この認定には履修登録が必要であり、評価は「RR」(認定)となります。申請方法の詳細は次ページを確認してください。
- 同じ科目について「補講英語」と「スコア認定」を併用することはできません。
- 在学中にスコア認定を行うことができるのは、4単位までです。
- 履修登録期間終了後、年度途中で「スコア認定」を登録したり、登録を取り消したりすることはできません。また、秋学期の履修登録変更期間においても、スコア認定にかかわる履修登録の追加・変更・削除はできません。
- 取得したスコアが、履修登録した科目数(単位数)のスコア基準よりも低い場合は、【外部英語能力試験スコア認定単位換算表】に表記されている科目数(単位数)だけ認定されます(認定する科目は大学が決定します)。認定されなかった分の科目は「D」評価として成績通知書に表記されます。
例) 2科目履修登録したが、1科目分のスコアしか取得できなかった。 → 1科目分のみ認定(RR)
- 修得したスコアが高くても、履修登録していない科目を認定することはできません。
例) 2科目履修登録したが3科目分のスコアを取得できた。 → 2科目分のみ認定(RR)
- スコアの証明書は本人写真が掲載されたもののみ認めます。本人写真の掲載されていない証明書は認めません。

英語ケース⑤ 英語3(3～4年生)

＜履修申請からスコア提出までの流れ＞

- ① 所属学部の履修登録期間に、修得したい科目の授業コードで、履修登録してください。履修登録をしていない場合は、単位認定されません。
- ② 2027年1月26日までに、WEB掲示板に公開されているGoogleフォームからスコアの証明書(本人の顔写真記載)とともに申請を行ってください。
 ※Googleフォームで申請しない場合「E」評価となります。
 また、申請してもスコアが達しない場合・スコアを添付していない場合は「D」評価となります。

【英語スコア認定：授業コード一覧】

スコア認定で 修得したい科目	履修登録確認通知書・ 成績通知書での表記	曜日・時限	授業コード	認定単位数
英語1－Ⅰ	英語1－Ⅰ(スコア認定)	集中・その他	R2925	1単位
英語1－Ⅱ	英語1－Ⅱ(スコア認定)	集中・その他	R2926	1単位
英語2－Ⅰ	英語2－Ⅰ(スコア認定)	集中・その他	R2927	1単位
英語2－Ⅱ	英語2－Ⅱ(スコア認定)	集中・その他	R2928	1単位
英語3	英語3(スコア認定)	集中・その他	R2929	1単位

【外部英語能力試験 スコア認定単位換算表】

※換算表は今年度用です。次年度以降は変更になる場合があります。		認定科目数
Aスコア	TOEFL® iBT 88点以上, TOEIC® 800点以上, IELTS 6.5以上	4科目(4単位) まで認定
Bスコア	TOEFL® iBT 71点以上, TOEIC® 700点以上, IELTS 6.0以上	3科目(3単位) まで認定
Cスコア	TOEFL® iBT 57点以上, TOEIC® 600点以上, IELTS 5.5以上	2科目(2単位) まで認定
Dスコア	TOEFL® iBT 45点以上, TOEIC® 500点以上, IELTS 5.0以上	1科目(1単位) まで認定
Dスコア未満	TOEFL® iBT 44点以下, TOEIC® 499点以下, IELTS 4.5以下	認定不可

2. 必修諸外国語(4群／外国語科目)の再履修について

1年次科目【ドイツ語、フランス語、スペイン語】左記以外の方は、次ページ以降のフローを確認しましょう。

まずはフローチャートでケースを確認しましょう。ケースを確認したら、詳細は、続くページで必ず確認しましょう。

1.単位が修得できていない科目は何ですか。

ドイツ語1-I

ドイツ語2-I

ドイツ語1-II

ドイツ語2-II

フランス語1-I

フランス語2-I

フランス語1-II

フランス語2-II

スペイン語1-I

スペイン語2-I

スペイン語1-II

スペイン語2-II

1年次科目

2.あなたは何年生ですか。
※2026年4月1日時点

1年生

2～3年生

どちらか1つを選択

3.再履修ケースを確認してください。

諸語ケース① ⇒ [P. 16](#)へ

1年次クラス授業を履修します。

ただし、クラス指定があります。

WEBシラバスで、自分のクラス授業を確認し、履修しましょう。

諸語ケース② ⇒ [P. 17](#)へ

1年次クラス授業を履修します。

ただし、クラスに指定はありません。

諸語ケース③ ⇒ [P. 19](#)へ

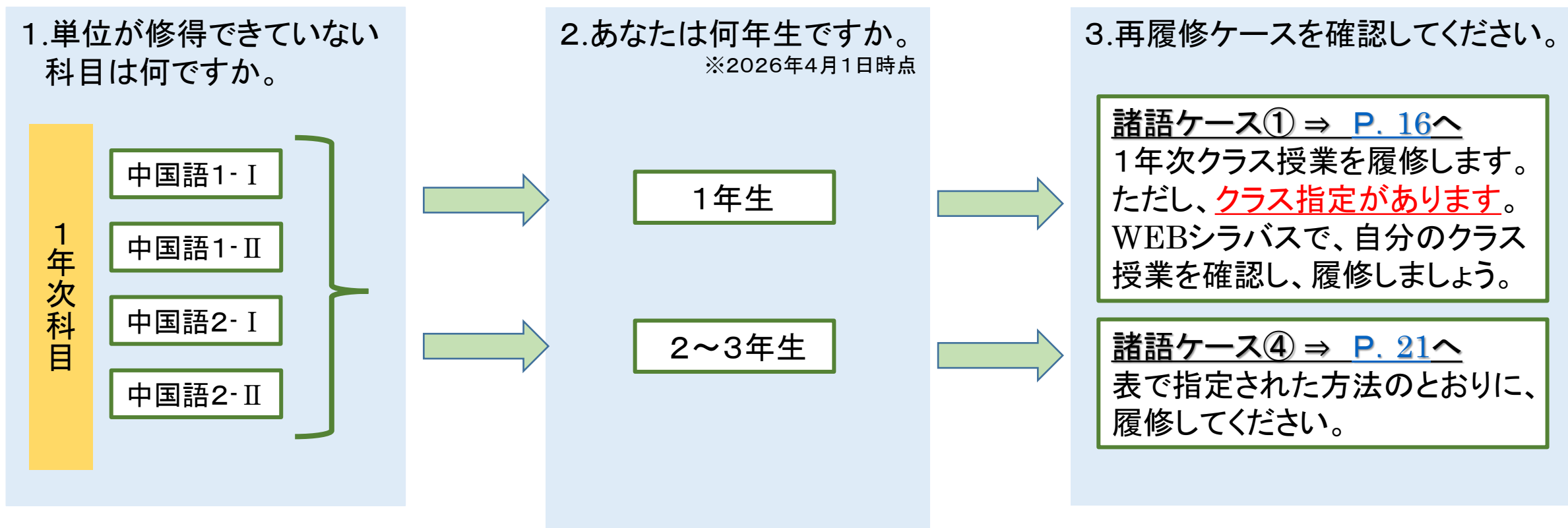
補講クラスで履修します。履修登録番号に注意しましょう。

2. 必修諸外国語(4群／外国語科目)の再履修について

1年次科目【中国語】

(上記以外の言語は、該当するページでフローを確認しましょう。)

まずはフローチャートでケースを確認しましょう。ケースを確認したら、詳細は、続くページで必ず確認しましょう。



2. 必修諸外国語(4群／外国語科目)の再履修について

1年次科目【朝鮮語】

(上記以外の言語は、該当するページでフローを確認しましょう。)

まずはフローチャートでケースを確認しましょう。ケースを確認したら、詳細は、続くページで必ず確認しましょう。

1. 単位が修得できていない科目は何ですか。

1年次科目

朝鮮語1-I

朝鮮語1-II

朝鮮語2-I

朝鮮語2-II

2. あなたは何年生ですか。

※2026年4月1日時点

1年生

2～3年生

朝鮮語1・2の両方
を未修得の場合

3. 再履修ケースを確認してください。

諸語ケース① ⇒ [P. 16](#)へ

1年次クラス授業を履修します。
ただし、**クラス指定があります**。
WEBシラバスで、自分のクラス
授業を確認し、履修しましょう。

諸語ケース② ⇒ [P. 17](#)へ

1年次クラス授業を履修します。
ただし、**クラスに指定はありません**。

諸語ケース⑤ ⇒ [P. 26](#)へ

1年次クラス授業を履修します。
**朝鮮語1と朝鮮語2を両方未修得の場合は、
対象クラスが同じ授業になるよう、履修して
ください。**

2. 必修諸外国語(4群／外国語科目)の再履修について

1年次科目【日本語】

(上記以外の言語は、該当するページでフローを確認しましょう。)

まずはフローチャートでケースを確認しましょう。ケースを確認したら、詳細は、続くページで必ず確認しましょう。

1. 単位が修得できていない
科目は何ですか。

1
年
次
科
目

日本語1 I

日本語1 II

日本語2 I

日本語2 II

2. あなたは何年生ですか。

※2026年4月1日時点

1年生

2～3年生

3. 再履修ケースを確認してください。

諸語ケース① ⇒ [P. 16](#)へ

1年次クラス授業を履修します。

ただし、クラス(学部)指定があります。
WEBシラバスで、自分のクラス授業を
確認し、履修しましょう。

諸語ケース⑥ ⇒ [P. 28](#)へ

1年次クラス授業を履修します。

ただし、クラス(学部)に指定はありません。

諸語ケース①

- ・ 単位を修得していない科目と同名科目の、1年次クラス授業を履修します。

例



「ドイツ語1-Ⅱ」の単位を落としました。

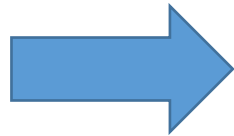
私は、キャリアデザイン学部1年A組です。



「ドイツ語1-Ⅱ」(同名科目)のクラス授業を履修しましょう。**※クラス指定があります。**

キャリアデザイン学部1年A組が指定されたクラスを履修します。

単位を修得していない科目と同名科目のクラス授業を履修します。**クラス指定があります。**WEBシラバスで、自分のクラス授業を確認し、履修しましょう。

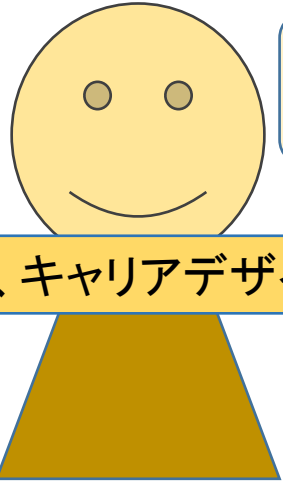


履修登録は大学が行います。
履修登録画面に、履修クラスが正しく表示されていることを確認し、履修登録を完了させてください。

諸語ケース②

- ・ 単位を修得していない科目と同名科目の、1年次クラス授業を履修します。

例



「ドイツ語1-Ⅱ」の単位を落としました。

私は、キャリアデザイン学部2年A組です。



「ドイツ語1-Ⅱ」(同名科目)のクラス授業を履修しましょう。

※クラス指定はありません。**キャリアデザイン学部のいずれかのクラス**を選んで履修します。

※ロシア語はキャリアデザイン学部クラスが1クラスのため、そのクラスを履修します。

キャリアデザイン学部1年○組のクラスも、キャリアデザイン学部1年△組のクラスも履修できます。

履修登録する前に担当教員から受講許可を得ることが必要です。
次ページを必ず確認して対応してください。

受講許可を得てください！

(1) 単位を修得していない科目と同名科目のクラス授業を履修します。

クラス指定はありません。WEBシラバスで、**キャリアデザイン学部クラス**を選んで履修します。

まずは**春学期初回授業前々日までに履修したい授業の仮登録をHoppiiで行ってください。**

※秋学期授業も春学期に受講許可を得る必要がありますので、春学期初回授業前々日までに仮登録してください。



(2) 受講可否をHoppii、学習支援システム(WebClass)で教員より通知します。

受講可の場合



(3) そのまま授業に参加してください。

履修登録期間中に忘れずに自分で履修登録を行ってください。

※履修登録は自分の履修したい学期のみ行ってください。

受講不可の場合



(4) (1)に戻り、別クラスの仮登録を行ってください。
許可が得られた際は、(3)の通り対応してください。
不可の場合は再び(1)から対応してください。



(5) 授業開始後2週目終了後、受講クラスが決まっていない学生はGoogleフォームで受付を行い個別対応します。詳細は[WEB掲示板](#)を確認してください。

諸語ケース③

・補講クラスを履修します。

例



「ドイツ語1・Ⅱ」の単位を落としました。

私は、キャリアデザイン学部2年A組です。



「ドイツ語補講1Ⅱ」を履修しましょう。

補講クラスに、クラスの指定はありません。定員に達する場合がありますため、春学期初回授業前々日までにHoppiiで仮登録し、履修許可をもらいます。

履修登録する前に担当教員から受講許可を得ることが必要です。
次ページを必ず確認して対応してください。

受講許可を得てください！

(1) 単位を修得していない科目と同名科目の補講授業を履修します。クラス指定はありません。

まずは春学期初回授業前々日までに履修したい授業の仮登録をHoppiiで行ってください。

※秋学期授業も春学期に受講許可を得る必要がありますので、春学期初回授業前々日までに仮登録してください。



(2) 受講可否をHoppii、学習支援システム(WebClass)で教員より通知します。

受講可の場合



(3) そのまま授業に出席してください。

履修登録期間中に忘れずに自分で履修登録を行ってください。

※履修登録は自分の履修したい学期のみ行ってください。

※ **◆クラス授業以外で履修できる4群諸外国語補講科目の登録番号を確認し、登録番号を間違えないように**してください。

受講不可の場合



(4) (1)に戻り、別の補講クラスまたは通常クラス授業の仮登録を行ってください。
許可が得られた際は、(3)の通り対応してください。
不可の場合は再び(1)から対応してください。



(5) 授業開始後2週目終了後、受講クラスが決まっていない学生はGoogleフォームで受付を行い個別対応します。詳細はWEB掲示板を確認してください。

諸語ケース④

- 中国語1 I -/II、2- I /II の再履修は、以下の表のとおりです。

↓たて方向に見て、自分がどのパターンなのか確認してください。↓
「○」は単位修得済み(合格)、「再履」は単位未修得(不合格＝再履修)

中国語1- I (春学期)	再履	○	○	○	再履	○	○	再履	再履	○	再履	再履	再履	○	再履
中国語1- II (秋学期)	○	再履	○	○	再履	○	再履	○	○	再履	再履	再履	○	再履	再履
中国語2- I (春学期)	○	○	再履	○	○	再履	再履	○	再履	○	再履	○	再履	再履	再履
中国語2- II (秋学期)	○	○	○	再履	○	再履	○	再履	○	再履	○	再履	再履	再履	再履
	↓	↓	↓	↓	↓	↓	↓	↓	↓	↓	↓	↓	↓	↓	↓
再履修のケース→	A	B	A	B	C	C	C	C	D	E	F	G	F	G	H

諸語ケース④

「中国語1-I/II（補講）」、「中国語2-I/II（補講）」は、以下のとおり、開講学期、科目名称に注意して受講してください。

E～Hケースは、次のページを確認してください。

A	【春学期】「中国語1-I」を再履修する場合は「中国語1-I（補講）※学部指定あり」、 「中国語2-I」を再履修する場合は「中国語2-I（補講）※学部指定あり」を履修すること ※修得したい科目に該当する登録番号を◆クラス授業以外で履修できる4群諸外国語補講科目の登録番号を確認し、P25のフローの通り、 受講許可を得ること。
B	【秋学期】「中国語1-II」を再履修する場合は「中国語1-II（補講）※学部指定あり」、 「中国語2-II」を再履修する場合は「中国語2-II（補講）※学部指定あり」を履修すること ※修得したい科目に該当する登録番号を◆クラス授業以外で履修できる4群諸外国語補講科目の登録番号を確認し、P25のフローの通り、 受講許可を得ること。
C	【春学期】「中国語1-I」を再履修する場合は「中国語1-I（補講）※学部指定あり」、 「中国語2-I」を再履修する場合は「中国語2-I（補講）※学部指定あり」を履修すること 【秋学期】「中国語1-II」を再履修する場合は「中国語1-II（補講）※学部指定あり」、 「中国語2-II」を再履修する場合は「中国語2-II（補講）※学部指定あり」を履修すること ※修得したい科目に該当する登録番号を◆クラス授業以外で履修できる4群諸外国語補講科目の登録番号を確認し、P25のフローの通り、 受講許可を得ること。
D	【春学期】 クラス授業を受講すること キャリアデザイン学部のクラス授業のなかで、同じクラスが指定されている「中国語1-I」と「中国語2-I」の組み合わせを選び、 受講する（自分のクラスでなくても可）。P24のフローの通り、受講許可を得ること。 例）キャリアデザイン学部1年C組の「中国語1-I」を受講する場合は「中国語2-I」もキャリアデザイン学部1年C組の授業を 受講する。

※ただし「中国語1-I/II（補講）」は学部指定があるので、WEBシラバスで指定のクラスを確認し、受講して下さい。

諸語ケース④

「中国語1-I/II（補講）」、「中国語2-I/II（補講）」は、以下のとおり、開講学期、科目名称に注意して受講してください。

A～Dケースは、前のページを確認してください。

E	【秋学期】 クラス授業を受講すること キャリアデザイン学部のクラス授業のなかで、<u>同じクラスが指定されている「中国語1-II」と「中国語2-II」の組み合わせを選び、受講する（自分のクラスでなくても可）。</u>P24のフローの通り、受講許可を得ること。 例）キャリアデザイン学部1年C組の「中国語1-II」を受講する場合は「中国語2-II」もキャリアデザイン学部1年C組の授業を受講する。
F	【春学期】 クラス授業を受講すること キャリアデザイン学部のクラス授業のなかで、<u>同じクラスが指定されている「中国語1-I」と「中国語2-I」の組み合わせを選び、受講する（自分のクラスでなくても可）。</u>P24のフローの通り、受講許可を得ること。 例）キャリアデザイン学部1年C組の「中国語1-I」を受講する場合は「中国語2-I」もキャリアデザイン学部1年C組の授業を受講する。 【秋学期】 「中国語1-II」を再履修する場合は「中国語1-II（補講）※学部指定あり」「中国語2-II」を再履修する場合は「中国語2-II（補講）※学部指定あり」を履修すること ※修得したい科目に該当する登録番号を◆クラス授業以外で履修できる4群諸外国語補講科目の登録番号を確認し、P25のフローの通り、受講許可を得ること。
G	【春学期】 「中国語1-I」を再履修する場合は「中国語1-I（補講）※学部指定あり」「中国語2-I」を再履修する場合は「中国語2-I（補講）※学部指定あり」を履修すること ※修得したい科目に該当する登録番号を◆クラス授業以外で履修できる4群諸外国語補講科目の登録番号を確認し、P25のフローの通り、受講許可を得ること。 【秋学期】 クラス授業を受講すること キャリアデザイン学部のクラス授業のなかで、<u>同じクラスが指定されている「中国語1-II」と「中国語2-II」の組み合わせを選び、受講する（自分のクラスでなくても可）。</u>P24のフローの通り、受講許可を得ること。 例）キャリアデザイン学部1年C組の「中国語1-II」を受講する場合は「中国語2-II」もキャリアデザイン学部1年C組の授業を受講する。
H	【春学期】 クラス授業を受講すること キャリアデザイン学部のクラス授業のなかで、<u>同じクラスが指定されている「中国語1-I」と「中国語2-I」の組み合わせを選び、受講する（自分のクラスでなくても可）。</u>P24のフローの通り、受講許可を得ること。 例）キャリアデザイン学部1年C組の「中国語1-I」を受講する場合は「中国語2-I」もキャリアデザイン学部1年C組の授業を受講する。 【秋学期】 クラス授業を受講すること キャリアデザイン学部のクラス授業のなかで、<u>同じクラスが指定されている「中国語1-II」と「中国語2-II」を選び、受講する（自分のクラスでなくても可）。</u>P24のフローの通り、受講許可を得ること。 例）キャリアデザイン学部1年C組の「中国語1-II」を受講する場合は「中国語2-II」もキャリアデザイン学部1年C組の授業を受講する。

※ただし「中国語1-I/II（補講）」は学部指定があるので、WEBシラバスで指定のクラスを確認し、受講して下さい。

受講許可を得てください！（クラス授業の場合）

(1) 単位を修得していない科目と同名科目のクラス授業を履修します。クラス指定はありません。

WEBシラバスで、**キャリアデザイン学部クラス**を選んで履修します。

まずは**春学期初回授業前々日までに履修したい授業の仮登録をHoppiiで行ってください。**

※秋学期授業も春学期に受講許可を得る必要がありますので、春学期初回授業前々日までに仮登録してください。



(2) 受講可否をHoppii、学習支援システム(WebClass)で教員より通知します。

受講可の場合



(3) そのまま授業に出席してください。

履修登録期間中に忘れずに自分で履修登録を行ってください。

※履修登録は自分の履修したい学期のみ行ってください。



受講不可の場合

(4) (1)に戻り、別クラスの仮登録を行ってください。

許可が得られた際は、(3)の通り対応してください。

不可の場合は再び(1)から対応してください。



(5) 授業開始後2週目終了後、受講クラスが決まっていない学生はGoogleフォームで受付を行い個別対応します。詳細は[WEB掲示板](#)を確認してください。

受講許可を得てください！（補講授業の場合）

(1) 単位を修得していない科目と同名科目の補講授業

（※学部指定あり、WEBシラバスで確認してください。）を履修します。

まずは春学期初回授業前々日までに履修したい授業の仮登録をHoppiiで行ってください。

※秋学期授業も春学期に受講許可を得る必要がありますので、春学期初回授業前々日までに仮登録してください。



(2) 受講可否をHoppii、学習支援システム(WebClass)で教員より通知します。

受講可の場合



(3) そのまま授業に出席してください。

履修登録期間中に忘れずに自分で履修登録を行ってください。

※履修登録は自分の履修したい学期のみ行ってください。

※ ◆クラス授業以外で履修できる4群諸外国語補講科目の登録番号を確認し、登録番号を間違えないようにしてください。

受講不可の場合



(4) (1)に戻り、別の補講クラスまたは通常クラス授業の仮登録を行ってください。

許可が得られた際は、(3)の通り対応してください。

不可の場合は再び(1)から対応してください。



(5) 授業開始後2週目終了後、受講クラスが決まっていない学生はGoogleフォームで受付を行い個別対応します。詳細は[WEB掲示板](#)を確認してください。

諸語ケース⑤

- ・ 単位を修得していない科目と同名科目の、1年次クラス授業を履修します。

例



「朝鮮語1-Ⅱ」と「朝鮮語2-Ⅱ」の単位を落としました。

私はキャリアデザイン学部2年A組です。



「朝鮮語1-Ⅱ」と「朝鮮語2-Ⅱ」（同名科目）のクラス授業を履修しましょう。

※「**朝鮮語1-Ⅱ**」と「**朝鮮語2-Ⅱ**」ともに**キャリアデザイン学部指定クラス**を履修します
(リレー授業を行うためです)。

「朝鮮語1-Ⅱ」は、**キャリアデザイン学部指定**のクラスを履修し、
「朝鮮語2-Ⅱ」も、**キャリアデザイン学部指定**のクラスを履修します。

履修登録する前に担当教員から受講許可を得ることが必要です。
次ページを必ず確認して対応してください。

受講許可を得てください！

- (1) 単位を修得していない科目と同名科目のクラス授業を履修します。クラス指定はありません。
WEBシラバスで、**キャリアデザイン学部クラス**を選んで履修します。
まずは**春学期初回授業前々日まで**履修したい授業の仮登録をHoppiiで行ってください。
※**秋学期授業も春学期に受講許可を得る必要がありますので、春学期初回授業前々日までに仮登録してください。**



(2) 受講可否をHoppii、学習支援システム(WebClass)で教員より通知します。

受講可の場合



- (3) そのまま授業に出席してください。
履修登録期間中に忘れずに自分で履修登録を行ってください。
※履修登録は自分の履修したい学期のみ行ってください。

受講不可の場合



- (4) (1)に戻り、別クラスの仮登録を行ってください。
許可が得られた際は、(3)の通り対応してください。
不可の場合は再び(1)から対応してください。

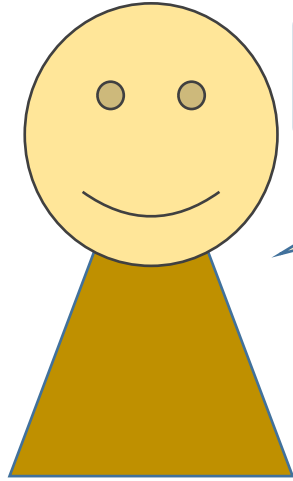


- (5) 授業開始後2週目終了後、受講クラスが決まっていない学生はGoogleフォームで受付を行い個別対応します。詳細は[WEB掲示板](#)を確認してください。

諸語ケース⑥

- ・ 単位を修得していない科目と同名科目の、1年次クラス授業を履修します。

例



「日本語1Ⅱ」の単位を落としました。



「日本語1Ⅱ」(同名科目)のクラス授業を履修しましょう。

クラス指定はありません。

※法学部、文学部、経営学部、国際文化学部、人間環境学部、キャリアデザイン学部が対象クラスが履修可能

履修登録する前に担当教員から受講許可を得ることが必要です。
次ページを必ず確認して対応してください。

受講許可を得てください！

- (1) 単位を修得していない科目と同名科目のクラス授業を履修します。クラス指定はありません。
WEBシラバスで、履修を希望している科目名の授業を選んで履修します。
まずは春学期初回授業前々日までに履修したい授業の仮登録をHoppiiで行ってください。
※秋学期授業も春学期に受講許可を得る必要がありますので、春学期初回授業前々日までに仮登録してください。



- (2) 受講可否をHoppii、学習支援システム(WebClass)で教員より通知します。

受講可の場合



- (3) そのまま授業に出席してください。
履修登録期間中に忘れずに自分で履修登録を行ってください。
※履修登録は自分の履修したい学期のみ行ってください。

受講不可の場合



- (4) (1)に戻り、別クラスの仮登録を行ってください。
許可が得られた際は、(3)の通り対応してください。
不可の場合は再び(1)から対応してください。



- (5) 授業開始後2週目終了後、受講クラスが決まっていない学生はGoogleフォームで受付を行い個別対応します。詳細は[WEB掲示板](#)を確認してください。

2. 必修諸外国語(4群／外国語科目)の再履修について

1年次科目【ロシア語】左記以外の方は、該当するページでフローを確認しましょう。

まずはフローチャートでケースを確認しましょう。ケースを確認したら、詳細は、続くページで必ず確認しましょう。

1. 単位が修得できていない科目は何ですか。

1年次科目

ロシア語1-I

ロシア語1-II

ロシア語2-I

ロシア語2-II

2. あなたは何年生ですか。
※2026年4月1日時点

1年生

2～3年生

3. 再履修ケースを確認してください。

諸語ケース① ⇒ [P. 16](#)へ

1年次クラス授業を履修します。

ただし、**クラス指定があります**。

WEBシラバスで、自分のクラス授業を確認し、履修しましょう。

諸語ケース② ⇒ [P. 17](#)へ

1年次クラス授業を履修します。

ただし、**クラスに指定はありません**。

※ロシア語はキャリアデザイン学部クラスが1クラスですので、そのクラスを履修します。